

こちらの資料はすべて動画でお伝えしている内容です。マーカーを引きながら動画をご覧ください。

第1回セミナー

●日本では教育、子育てにおいて

- ・一方的にルールを押し付ける
- ・厳しく叱る、恥をかかせる
- ・理由を説明することなく上から命令する
- ・大人が感情をぶつけてしまう

●言葉が脳に影響する

- 子どもを感情的に叱る、命令する、否定すると
- ⇒脳の発達に悪影響を及ぼす
- ⇒自主性、自己肯定感、やる気を失わせる

●家庭で今すぐにできることは

- 10才までに安全基地づくりをする
- 家庭で子どもと正しいコミュニケーションを実践する

●新時代に必要な3つのチカラ

- 1自主性 2自己肯定感 3コミュニケーション力

●フィンランド式子育て3つの軸

- 1子どもを一人のヒトとしてとらえる
- 2長期的視点と広い視野でとらえる
- 3学び、スポーツ、しつけなど すべてを楽しいこととつないでリードする

第2回セミナー

●これからの時代を生き抜く「賢い子を育てる」チェックリスト

1自主性

- 勉強しなさい、早くしなさい、というような命令言葉は使わないようにしている
- ~はダメ! と一方的に禁止しないでダメな理由を伝えている
- 子どもの話をさえぎらずに個々に最後まで聴く時間をつくっている
- なんでも先回りして失敗させないのではなく、危険のない範囲で子どもを見守っている
- 失敗や間違いをチャンスととらえて「次はどうしたらいいかな?」と質問している

2自己肯定感

- 兄弟やクラスの子など、わが子を他と比べる子どもは言わない
- 成績が良くなくてもそれまでの努力やプロセス認めたり、褒めたりしている
- 子どもがお母さんにとって大切な存在であることを言葉にして伝えている
- できないことだけでなく、できていることを認める言葉かけをしている
- うちの子は自分の気持ちを言葉で表現することができる

3家庭での正しいコミュニケーション

- 子どもが楽しんでいることや遊びを共有し「楽しいね」「お母さんは嬉しい」と口にしていく
- 明るく元気なあいさつを親からしている
- 子どもの中でスマホを見る時間を減らすようにしている
- お手伝い、ゲーム、テレビを見る時間など、家庭でのルールを一緒にきめて、守れたときは認める言葉かけをしている
- 社会のルール(迷惑をかけることなど)に反してわがままを言ったり行動するときには理由を説明し、きちんと叱るようにしている

●3つの軸を元に正しいコミュニケーション

- 1 子どもを主体に話を聴こう＝共感的対話
- 2 子どもができていること、強みを認める
- 3 一緒にルールを決めよう

●子どもの不安を取り除く風船のワーク

共感的対話をしながらリードしていく

問 その不安はどんな色？

～ちゃんの身体がその色でいっぱいになっているね。

その風船をイメージで膨らませてみよう

空にその風船を飛ばしちゃおう！

身体の中の色がなくなったかな？

第3回 セミナー 実践編

●3色カードの使い方

言葉で命令、否定せずにカードを活用しましょう

●ハッピーツリーのつくり方

・用意するもの

大き目の画用紙(木の幹) 葉っぱ(色画用紙) ハサミ、ペン、両面テープ

・大事なポイント

一緒につくること、楽しむこと

ママが本気でやること

兄弟がいる場合はひとりずつ作る

- 1木の一番上に、なりたいものや夢を描いた絵を貼る
- 2好きな形に切った葉っぱに「強み」や「できていること」を貼る
- 3最初はママがリードする

・NGなこと

- ママが全部やってしまう
- 最初だけ一緒にやるけど、あとは放置

第4回 セミナー

●感情コントロール

感情を否定しないこと 嬉しい、楽しい、喜び/悲しい、辛い、怒り、イライラする

●子どもの感情コントロール

赤ちゃん期から始める言葉かけによる感情コントロール
泣く、笑うなど、状況と感情を言葉にしていく

●感情にアプローチ 質問してみましよう 例)喜び

- ・誰かが喜んでいると、どこからわかる？
- ・あなたが喜ぶことって何？
- ・あなたが喜んでいることを他の人はどうやったら気が付く？
- ・どんなユーモアや冗談にあなたは笑う？どんな遊びが好き？
- ・最近喜んだこと、楽しかったことを3つ挙げてみよう
- ・あなたが喜ぶ気持ちにさせる絵を描いたり、写真を切り取ってハッピーな額をつくろう！

●子どもの感情を否定しない

- ・好きなキャラクターを活用する
- ・感情を顔の表現にしたイラストと一緒に描く

●ママの感情コントロール

- 自分の感情を否定せずに客観視する
- ・眠い時、体調、身体のリズムを把握
 - ・人間関係＝家族との意見の不一致⇒我慢せずにコミュニケーションする
 - ・ネガティブ感情解放ワーク

第5回 セミナー

- フィンランドで一番使われる言葉「ミクシ＝なぜ？」
理由を丁寧に、わかりやすく説明しましょう

- 授業で活用されているマインドマップ＝カルタ
国語力＝読解力を伸ばす
 - ・家庭でニュースについて対話しましょう
 - ・子ども新聞がおススメ
新聞を読む子は成績がいい

- ケーススタディ
 - ・遊ぶ前に宿題をやらない

 - ・朝の準備に時間がかかる

 - ・兄弟げんか

 - ・デジタルゲームや youtube のルールづくり

- 叱らないしつけの基本

できていることを認める⇒ルールを一緒に決める⇒できたことを一緒に喜ぶ

- 就学前から起業家精神育成教育
 - ・外的起業家精神

 - ・内的起業家精神